

第2回緩和ケアセミナー

謹啓

秋冷の候、先生におかれましては益々ご清祥のことと、お慶び申し上げます。

さて、この度、下記の要領で第2回緩和ケアセミナーを開催する運びとなりました。

従来、緩和医療は、がん終末期のケアと誤解されておりましたが、昨今は、がんの治療と並行して早期から導入することで、がんに伴う体や心の苦痛を和らげ、QOLを維持したその人らしい生活を送ることができるようサポートするものとして重要視されてきております。

そのような背景により、質の高い緩和医療の普及、緩和医療への理解を深めるため、ディスカッション形式の緩和セミナーを企画いたしました。

ご多忙中とは存じますが、是非ご出席いただきますようお願い申し上げます。

謹白

日時

2017年12月16日(土) 14:00～16:00

会場

仙台サンプラザホテル 3階「宮城野」
仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL 022-257-3333

Lecture

14:00～14:15 (15 min)

座長 東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野 田上 恵太先生

『がん治療医に求められる資質』

講師 東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野 教授 井上 彰先生

特別講演

14:15～15:00 (45 min)

座長 東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野 教授 井上 彰先生

『緩和ケアをいかに提供するか～当院における専門的緩和ケア提供の取り組み～』

講師 国立がん研究センター東病院 緩和医療科 松本 禎久先生

グループワーク

15:00～16:00 (60 min)

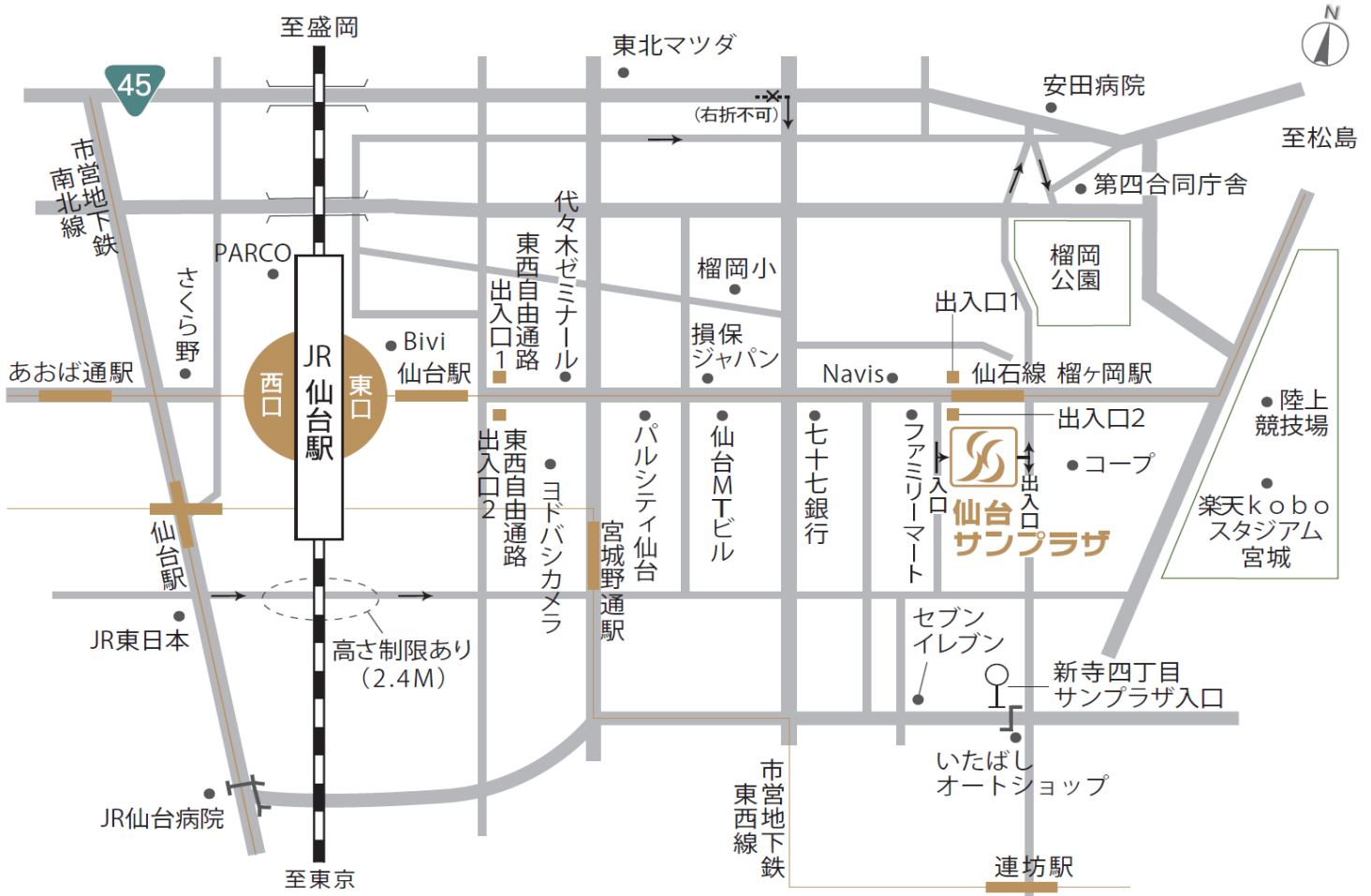
司会 東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野 平塚 裕介先生

『緩和医療医に求めること/治療医に求めること(仮)』



仙台サンプラザホテル

仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL 022-257-3333



★仙台駅東口からタクシー 約5分

グループワーク準備の関係上、ご出席いただける際には

下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

Maiko.Sadamatsu@astrazeneca.com (アストラゼネカ株式会社 定松 舞子 宛)

御名前、御所属、医師免許証取得後の年数をどうかご記載ください。

